舞鶴市議会 広報会議

(議会報編集部会·FM放送部会) 活動報告

➤ 令和5年11月から令和6年11月までの活動実績

議会報編集部会(令和5年11月~令和6年11月)

市議会だより	発行日	会議日
No.188	令和6年1月1日	令和5年11月28日・12月12日
No.189	令和6年2月8日	令和5年11月28日・12月12日・27日 令和6年1月19日・26日
No.190	令和6年5月24日	令和6年3月11日・4月9日・26日・5月10日
No.191	令和6年8月22日	令和6年6月17日・7月29日・8月5日
No.192	令和6年11月23日	令和6年9月18日・11月5日・12日

構成委員

部会長 **第**子 (新政クラブ議員団) 田悦子 副部会長 (日本共産党議員団) 島久敏 委 (公明党議員団) 員 委委委 福 員 明日香 (市民クラブ舞鶴議員団) (自民党鶴政クラブ議員団) 正弘 本 治兵衛 (新政クラブ議員団)

合計16回の 部会を開催

今期の主な取り組み

■ 手に取り読んでもらえる分かりやすい紙面づくりへの取り組み

《 1年の総括 》

- ➤ 紙面を有効に活用するため、読んでもらえる充実した紙面づくりを念頭に、分かりやすい 紙面割や興味を引く記事の掲載に努めた。
- ▶ 基本べ一スは現状のイメージとし、できる限り紙面に写真やイラストを配置するなど、文字ばかりとならないよう工夫を重ね、質問時の顔写真は、毎定例会での 議場写真を掲載し、臨場感が出るよう努めた。
- ▶ 目的の記事へすぐにたどり着けるよう、紙面のインデックスを引き続き採用した。
- ▶ 時節のテーマに基づいて、各委員から提供のあった写真の中から「表紙」を選定し、キャプションを作成するなど、 手に取ってもらいやすいように工夫した。

令和6年9月27日・11月12日

▶ クロスメディアの考え方に基づき、他の媒体との連動を意識して内容や構成を検討した。

■調査視察の実施

【日時】令和6年7月4日(木) 【視察先】 福井県福井市議会 【視察項目】 「議会だよりの編集」について調査・研究 【内容】福井市の市議会だよりでは、各議員の一般質問の掲載個所には全てQRコードが掲載されており、スマートフォンや タブレット端末等から質問動画が見られるようになっている。

本市議会の議会だよりでも、限られた紙面の中で全ての質問と答弁を掲載することが困難であることから、課題となっている質問動画との連動について、その内容や効果など、福井市の取組事例をもとに、本市におけるより効果的な取組へとつなげる。また、福井市議会の編集方針や原稿チェックのポイント、市民に読んでもらう工夫や苦労、今後の課題等について、調査・研究を実施した。

議会報編集部会(令和5年11月~令和6年11月)

今期活動方針

第21期舞鶴市議会基本条例実行計画の「市民に開かれた議会」の実現を目指すため、

「正しく理解され、信頼される議会」となるよう、手に取って読んでもらえる紙面づくりを 念頭に、より分かりやすい紙面割やデザインの工夫、興味を引く記事の掲載に努める。

R6.2.8発行 No. 189





R6.5.24発行 No. 190

表紙写真・キャプションは、各委員から 提供のあったものから選定しています。



R6.8.22発行 No. 191

R6.11.23発行 No. 192



総 括

議会基本条例(平成30年10月5日制定)の内容を実現するための具体的な取組を定め た「第21期舞鶴市議会基本条例実行計画」の内容や情報発信の取組、各常任委員会が設 定したテーマに沿って意見交換を行った「市民と議会のわがまちトーク」の報告内容に 加え、わがまちトーク参加者へのアンケート結果や市への政策提言につなげていく取り 組みなど、市民の注目度の高い情報や、市議会が取り組んでいる内容を掲載に努めた。

また、紙面を有効に活用するため、読んでもらえる紙面づくりを念頭に、分かりやす い紙面割や興味を引く記事の掲載に努めた。

次年への申し送り事項

■ QRコード活用による紙面とYouTube動画との連動に係る取組

議会の審議内容を正しく伝え、理解されるためには、議会報の限られた紙面の中だけでは、全ての質問と答 弁を掲載することが困難であることから、紙面を増ページすることなく、限られたページを有効に使うため、 QRコードによるYouTubeの質問動画との連動について、12月定例会号から実施されたい。



FM放送部会(令和5年11月~令和6年11月)

今期活動方針

第21期舞鶴市議会基本条例実行計画の「市民に開かれた議会」の実現を目指し、市民に親しみやすく身近な議会とするため、FMまいづるを活用し、議会活動に関する情報発信に努める。

総 括

市民の注目度が高いと思われる情報や、議会活動の見える化につながる取組を時機を逸することなく発信することができた。

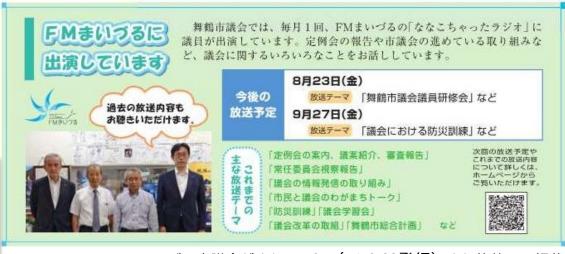
放送の内容は、できるだけ分かりやすい表現や言葉に置き換えるなど工夫するとともに、議員の「人となり」も加えることで、市民の皆さんにとって親しみやすい放送になるよう努め、全議員が出演できた。

「舞鶴市議会 だより」に毎回 お知らせを記載 し、放送を周知

- FM放送部会
- FM放送

110

13回



まいづる市議会だよりNo191(R6.8.22発行)より抜粋して掲載

※ テーマと出演者は次のページに記載

構成委員

部会長 田畑 篤子(新政クラブ議員団)

副部会長 川口 孝文(自民党鶴政クラブ議員団)

委 員 伊田 悦子(日本共産党議員団)

委 員 小谷 繁雄(公明党議員団)

委 員 福本 明日香(市民クラブ舞鶴議員団)

委員 眞下 弘明(新政クラブ議員団)



次年への申し送り事項

より効果的な議会情報発信の観点から、FM放送と並行して、再生回数を可視化することができるYouTubeでの撮影を試み、その効果を検証されたい。

FM放送部会 (令和5年11月~令和6年11月)

放送回数:11回

FM放送部会	放送日	出演者	テーマ
令和5年 12月15日(金)	令和5年 12月22日(金)	上羽議長 田畑副議長	舞鶴市議会80周年と来年の抱負 副議長就任挨拶と12月定例会の主な議案紹介
令和6年 1月19日(金)	令和6年 1月26日(金)	松田議員 川口議員	12月定例会の議案審査報告 原子力防災・安全等特別委員会の活動
2月9日(金)	2月16日(金)	福本議員 小杉議員 水嶋議員	議会防災訓練 小学生の議会学習会 令和6年第1回臨時会と市民と議会のわがまちトーク
4月19日(金)	4月26日(金)	高橋議員 小西議員	3月定例会議案審査報告 令和6年第2回臨時会
5月20日(月)	5月24日(金)	眞下隆史議員・廣瀬議員 谷川議員・伊田議員	中学生の議会学習会について・議会の情報発信の取組について 議会運営委員会について・広報会議について
6月21日(金)	6月28日(金)	尾関議員・上野議員 野瀬議員・小谷議員	産業建設委員会・総務消防委員会・市民文教委員会・福祉健康委員会の 「市民と議会のわがまちトーク」報告
7月19日(金)	7月26日(金)	西村議員 南議員	6月定例会議案審査報告 議会の情報伝達訓練
8月19日(月)	8月23日(金)	仲井議員 眞下弘明議員	請願・陳情について 舞鶴市議会議員研修会について・9月定例会日程案内
9月20日(金)	9月27日(金)	肝付議員 今西議員	9月定例会 主な議案紹介 議会における防災訓練
10月18日(金)	10月25日(金)	杉島議員 山本議員	9月定例会の決算認定 9月定例会補正予算等の議案
11月15日(金)	11月22日(金)	上野議員・尾関議員 小谷議員・野瀬議員	総務消防委員会・産業建設委員会・福祉健康委員会・市民文教委員会の総括 12月定例会日程案内

広報会議(令和5年11月~令和6年11月)

広報会議

委員長(副議長)+8人

- ◆広報会議の開催(合計3回開催)
- ◆報告動画の確認(合計6回実施)

議会報編集部会

部会長(副議長)+各会派1人

- ◆議会報の発行(合計5回発行)
- ◆編集部会の開催(合計16回開催)

FM放送部会

部会長(副議長)+各会派1人

- ◆FMまいづるへの出演(合計11回出演)
- ◆FM部会の開催(合計13回開催)

今期の主な取組

公式ホームページの運営

舞鶴市議会の「情報発信の軸」に位置 付け、様々な情報を掲載、更新。

■ 広報に関する提案

代表質問、一般質問の要旨を事前にホームページ で公表することを議会運委員会へ提案。

舞鶴市議会

公式Facebook▶

▼公式YouTubeチャンネル

▲公式ホームページ

機構市議会さんの投稿

■ 公式YouTubeチャンネルの運営

本会議や委員会の映像配信(ライブ・録画)のほか、定例会・臨時会の概要報告 や委員会の活動報告などを短い動画にまとめて配信。

■ 公式FaceBookの運営

本会議等の会議の告知や、委員会活動の掲載など、議会活動のタイムリーな情報 発信に努めるとともに、詳細情報を掲載するホームページへ誘導。

総括【指標の状況】

- HPアクセス数: 81,321件 [R5.11.1~R6.10.31] 前年比 11.4%減
- 前年比 5.6%減 動画再生回数:60,186回 [R5.11.1~R6.10.31]
- FBフォロワー数: 494件 [R6.10.31] 前年比 3.8%增

 ホームページのアクセス数や動画再生回数は、例年に比べて著 しく多かった昨年よりも減少したが、公式YouTubeチャンネルの 登録者数や公式Facebookのフォロワー数は増加しているため、 今後も、発信対象を見据えたツールや運用方法の活用により、市 議会に対する興味・関心や理解の促進に努める。